

かな。わたしのゆめ

進学9組

アブドゥルサラム マルワ

わたしの名前はアブドゥルサラム マルワ

イブラヒムです。サウジアラビアのメッカから来ました。今は日本の大阪にすんでいます。

中学生のときから日本のアニメやドラマが好

きでしたが、日本のことは好きではありません

でした。大学1年生のときに日本のことが

とても好きな女の子たちにあい、友だちにな

りました。それがきっかけで、わたしは日本

語が好きになり、そして日本のぶんかと日本

が好きになりました。それから、日本に行っ

て勉強することがわたしのゆめ になりました

た。そして、今ゆめがかないました。ここに

来て3か月と半分がすぎましたが、じぶんか

本当に日本にいるということがしんじられま

せん。なぜでしょう。それはわたしがここ

に来るためにたくさん大変なことがあつたか

らです。

さいしょに、わたしの親、とくに母がせいふのしょうがくぎんにもうしこむことに、はんたいしました。わたしは大学3年生になつていたので、両親をせつとくしました。しかし、わたしのどりょくはおだでした。わたしはきぼうをなくしてしまいました。けれども、わたしが大学4年生のさいごの月にわたしは「さいごにもう1回両親をせつとくしよう」と思いました。わたしは母と話しました。するとびっくりしたことに、母はいいと言いました。わたしはとてもおどろき、とてもしあわせでした。そのとき、父はわたしが日本に行こうとしていることを知りませんでした。わたしは父がついにいいと言うまで、父をせつとくするためにとて大変な時間をすごしました。しょうがくぎんにおうぼするときに、わたしはもちろんおうぼしました。1か月してけっががきました。わたしはごうかくしましたが、国が日本ではありませんでした。それはアメリカでした。

わたしはとてもしョックでした。わたしの
ゆめは日本で学ぶことだけだ。たののです。た
がら、わたしは大じんにかえてくださいとた
のみましたが、ことわられました。わたしは
とてもがなしくてたくさんきました。わた
しは本当に日本に行きたが。たののです。だが
ら、わたしはもう1回もうしこみ、どうして
アメリカではなく日本に行きたいのが、たく
さんのりゆうを書きました。そして、しあわ
せなことに、それはせいこうしました。そし
て、ついに、わたしはここにいるのです。日
本でしあわせにくらしています。ゆめのなか
でくらしています。